

記載例（準半壊）

修理見積書

（全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊）

※ 市が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額（総工事費） 2,000,000 円（消費税込）

「住宅の応急修理」申込関係

※半壊以上の場合は限度額706,000円となります

見積金額（応急修理分）（※1） 343,000 円（消費税込）

見積金額（被災者負担分） 1,657,000 円（消費税込）

工事内訳は別紙のとおり
（工事内訳は、修理業者が普段使用している様式を添付すれば良い）

- ※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること
<限度額>全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合： 706,000円の範囲内
準半壊の場合： 343,000円の範囲内
※2 修理業者は本様式とともに、工事費の内訳を添付（※修理業者指定の様式で可。）すること。
修理業者は内訳（見積もり）の作成にあたって、応急修理対象工事に○をつけるなど、対象を区分すること。
※3 応急修理の受付時には工事費の内訳を確認し、応急修理の対象工事を確認すること。

七尾市長

（※修理業者記入）上記のとおり見積書を提出します。

令和 年 月 日

Table with 2 columns: Field, Value. Fields: 住所, 会社名, 電話番号, 代表者名. Values: OO県OO市OO町1-1-1, AA建設株式会社, 000-000-000, OO 太郎

（※修理申込者記入）上記の見積書を確認しました。

令和 年 月 日

Table with 2 columns: Field, Value. Fields: 住所, 氏名. Values: 七尾市OO町1-1-1, OO 花子

（※市記入欄）

Table with 3 columns: 市名, 受付番号, 受付担当者名